

継投失敗 ii ドームへの道遠のく

打たれ強く(被安打 9)大久保投手 6・2/3 イング・1 失点に抑えるも

三宮投手交代直後ホームランを浴び 8回(2 失点)に逆転される

試合は第二代表を目指して八王子対決となった。(練習グラウンドがお向かい同士)

第一戦は大久保投手が粘り強く好投し泉澤選手の好打で 4 対 2 として初戦を突破。

今日も大久保投手は撃たれながらも粘り強く力投し 3 回に 1 失点するも、4 回 1

四球敵失で 1 死 3・2 塁から 1 番新城選手カント 1 ボール 2 ストライクから右中間に

逆転 3 ランホームランで 3 対 1 とする。大久保投手は 6 回 2 死ランナー無しまで好

投する。ここで継投策に入る? 2 番手三宮投手は直後に特大の左中間へ本塁打を浴

び 1 点差に。8 回 1 安打 1 四球バッテリーミスで 1 死 3・2 塁のピンチを後続三振に

打取り 2 死 3・2 塁とするもライト前に 2 点逆転タイムリーを打たれ万事休す。3 万

人の明治安田の生命のファンの夢は遠のいて行った。

スタンドのファン・野球関係者が投手交代を疑問に感じた継投だった。

岡目八目全て結果論、監督の心の中は読み取れない。

反撃を期待するも 9 回 1 死 1 塁のチャンスにセカンドゴローの併殺打でゲームセ

ット。

四球	1	1	1	1	0	1	0	1	1	7
安打	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
明治安田生命	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
セカガサミー	0	0	1	0	0	0	1	3	X	4
四球	0	0	0	0	0	0	0	1		1
安打	1	2	2	1	1	1	1	2		11

大久保投手 6回 2/3 被安打 8 与四球 0 奪三振 3 失点 1 自責点 1

三宮投手 1回 1/3 被安打 3 与四球 1 奪三振 1 失点 3 自責点 3

第3代表枠を5月30日に東京ガス・鷺宮製作所・セガサミーのいずれかのチームと激戦をかわし、都市対抗東京都第3代表として東京ドームへ3年ぶりに3万人の期待を実現して欲しい。

2018年5月24日

土田唯雄

試合開始前円陣



熱闘の大久保投手



4回逆転の3ラン 新城選手



3塁ベースを回る新城選手と増野コーチ

